

教科	家庭	学年	3 年	(令和 7 年度)
----	----	----	-----	-----------

【教科の目標】

生活についての理解を深め、家族や家庭、衣食住、消費や環境など、生活の自立に必要な基礎的な理解を図り、それらに関わる技術を身に付ける。実践的・体験的な活動を通して、課題を見つけて解決し、考察したことを自分なりに表現することで、生涯を見通して課題を解決する力を身につける。家族や地域の人々の関わりを考え、協働し、よりよい生活の実現に向けて生活を工夫する実践的な態度を身に付ける。

【使用教材・副教材、使用教室・指導形態】

◇技術・家庭 家庭分野（開隆堂）、技術・家庭総合ノート 家庭分野（明治図書）、プリント、ファイル、タブレット
◇教室、被服室 ◇一斉授業、グループ学習指導、個人活動

【評価の観点と資料】

観点	評価基準	評価資料
知識・技能	生活と技術について理解しているとともに、それらに関わる技能を身に付けている。	ワーク・プリント・作品・定期 考査・課題など提出物
思考・判断・表現	生活や社会の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	ワーク・プリント・定期考査・ 課題など提出物
主体的に学習に取り組む態度	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組むことで、振り返り改善しながら、生活を工夫、創造、実践しようとしている。	ワーク・プリント・実習レポー ト・課題など提出物・作品

【授業の進め方と学習のポイント】

○授業は、板書を写すだけではなく、説明をよく聞き、新しい知識を得て、自分の意見を書き足すことで知識・理解を深める。

○一斉授業やグループ学習では、発表や発言に進んで参加する。

○実験実習などの活動では、班員と協力して計画的に行う。

○実験実習などの活動では、教員の指示や被服室、調理室の使用方法に従い安全、衛生面に留意し作業する。

○提出物の期限を守る。忘れ物をしない。

○実習や授業のねらいを理解し、生活に活用させる。

○言葉を暗記するだけでなく、自分の家庭生活を振り返り生活と照らし合わせて思考・判断・表現する。

【家庭学習の進め方】

① 課題は丁寧に取り組む。その時の発見・気づきを大切にする。

② 授業で習った内容、自分で実践できることを家庭で実践し復習する。

③ 授業で学んだ内容が家庭生活や社会の中で、どのように使われ、私たちの生活を豊かにしているか、テレビやインターネットなどで、情報収集をする。また、他者の意見、情報も生活に活用させる。

④ 社会や地域・家庭生活について関心をもち、気になったことを記入し、調べる習慣を身に付ける。

【学習の基盤となる資質・能力を身に付けた生徒の育成】

校内研究に関わる検証授業 マトリックス④情報活用能力×知識技能

A 持続可能な消費行動「消費行動が社会や環境に与える影響」消費行動が社会や環境に与える影響について調べ、自分の生活を工夫するための情報を得る。

B 持続可能な消費行動「社会・環境に配慮した消費行動」人や環境に配慮した消費行動について、企業や消費者の取り組みを調べる。

C 持続可能な消費生活「消費生活に関する環境問題」消費生活に関して、社会の現状を見直し、課題を調べる。

【年間指導計画（年間 17.5 時間）】

週	単元名	主に学習すること	学習のねらい	
1	C 消費生活・環境	1.契約の仕組み	契約の仕組みを理解する。	
2	消費者被害と消	2.消費者被害の背景と対応	消費者トラブルについて知り、解決方法を考える。	
3	費者の自立	3.消費者の権利と責任	消費者の権利と責任について理解する。	
4	持続可能な消費 行動 学習基盤 A	1.消費行動が社会や環境に与える影響	消費行動が社会や環境に与える影響について理解し、よりよい消費行動のあり方を考える。	
5		2.世界の国々と連帯した持続可能な生活の創造		
6	B 衣食住の生活 【食の生活】 さまざまな食品 とその選択 学習基盤 B	1.生鮮食品の選択と保存	○生鮮食品と加工食品の特徴を理解する。	
7		2.加工食品の選択	○生鮮食品と加工食品の表示内容、正しい保存方法を理解する。	
8				
9		3.食品の安全と情報	食品の安全を確保する仕組みの必要性について考える。	
10				
11				
12				
13				
14	家庭生活と地域	1.中学生と地域	新しい地域である晴海地区での暮らしについて未来を考える。	
15	のかかわり	2.地域に暮らす高齢者		
16	持続可能な家庭 生活 学習基盤 C	1.子どもの健やかな成長	家庭生活の課題を発見し、地域や社会の一員として、多様な人びとと暮らしていくために課題を解決したり、工夫したりしようとする。	
17		2.持続可能な家庭生活		
18 (0.5)				